

コーエーテクモ INFORMATION

2025年2月10日 株式会社コーエーテクモホールディングス

コーエーテクモグループの新体制について

~ 経営の監督と執行の分離と次世代経営層への移行 ~

令和7年6月に、株式会社コーエーテクモホールディングスにおいて、当社グループの業務執行の最高責任者として新たに社長執行役員 CEO を設けます。また、取締役会の構成を見直すことで経営の監督と執行の分離を進め、コーポレート・ガバナンスの更なる強化を図ります。

代表取締役 社長執行役員 CEO には、代表取締役副社長の鯉沼久史が就任し、グループの業務執行のかじ取りを担います。代表取締役社長の襟川陽一は代表取締役会長に就任し、経営の監督に注力します。これまで段階的に取り組んできた次世代経営層への移行を進め、更なる成長性と収益性を実現いたします。

なお、本人事は、当社第 16 回定時株主総会及び同株主総会終了後に開催される取締役会において正式に決定される予定です。

当社グループは「創造と貢献」の精神のもと、ビジョンとして掲げる「世界 No. 1 のデジタルエンタテインメントカンパニー」を目指してまいります。

襟川陽一 ご挨拶

「世界 No. 1 のデジタルエンタテインメントカンパニー」を実現するためには、機動的な業務執行と高い水準のコーポレート・ガバナンスの両立が必要と判断いたしました。新しい経営体制では経営の監督と執行の分離を進めることでこの両立を実現します。私は代表取締役会長となり取締役会の議長として経営の執行に対する監視監督を行ってまいります。また、取締役の過半数を社外取締役が占めるよう構成し、経営の透明性を確保いたします。

これらにより段階的に進めてきた次世代の経営体制の構築が完了いたします。自信を持って新体制でスタートいたしますことをご報告申し上げます。

ゲームクリエイターのシブサワ・コウとしてはエグゼクティブプロデューサーを務め、監 視監督の観点からゲームを応援、支援してまいります。今後とも変わらぬご愛顧をお願い申 し上げます。

鯉沼久史 ご挨拶

このたび、社長執行役員 CEO を拝命することになり、決意を新たにしております。私は 2000 年発売の『決戦』をはじめとして、襟川陽一とは長らくゲーム開発をともにしてまいりました。これまでの経験を通じて身に着けたコーエーテクモグループの精神「創造と貢献」を胸に、陣頭に立って業務の指揮を執ってまいります。

コーエーテクモならではの高い品質のゲームで世界中の皆様に最高の感動を提供し、力強 い成長を実現してまいります。今後ともご支援とご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

以上

この記事に関するお問い合わせ先

株式会社コーエーテクモホールディングス 管理本部広報室 TEL: 045-562-8111 担当: 西村・坂本 会社情報ホームページ https://www.koeitecmo.co.jp/